

## 新型コロナウイルス感染症対策実施宣言

私たちはお客様に安全に安心して体験いただくために、の取組を実施します。

令和3年4月27日

施設名 17サーフキャブロー

### 1 施設環境の整備

- 施設内に手指消毒液を設置します。
- 手洗い場にはペーパータオルを設置します。
- 施設内や使用備品等、人がよく触れるところは頻繁に消毒します。
- トイレや脱衣所、シャワー室など個室はお客様が入れ替わるごとに手指が触れる部分を消毒します。
- 室内での体験の場合は、30分に1回程度換気します。
- 飲食や試飲などに使用する食器類は、使い捨てできるものとします。
- 現金やカード等の受け渡しは現金トレーを使用します。

### 2 事業者が行うこと

- 体験プログラムに用いる道具などは、お客様が変わるごとに消毒します。
- 飲食を伴う場合は、食器等を複数の人が触ることのないよう配慮します。
- スタッフはマスクの着用、うがいの励行、手洗いを徹底します。
- 運動時のマスクの着用は、対人距離(できるだけ2mを目安に(最低1m))を確保し、大声を出さないなど飛沫感染対策を講じたうえでマスクを外す場合があります。
- スタッフは毎日体温を測定し、健康チェックを行います。
- スタッフの体温が37.5℃以上の場合は業務に従事させず、これにより業務に従事できる者がいなくなった場合はプログラム提供を休止します。
- 体調不良のスタッフには医療機関受診を指示するとともに、診察結果を報告させます。
- スタッフとお客様及びお客様同士の接触をできるだけ避け、対人距離(できるだけ2mを目安に(最低1m))を確保します。  
(同一グループの場合はこの限りではありません。)

### 3 お客様に要請すること

- 運動時のマスクの着用は、屋外で十分な距離が確保できる場合には熱中症のリスクを考慮しマスクを外していただくことがあります。
- お客様にマスクの着用及び定期的な手洗い・手指消毒をお願いします。
- お客様同士の接触をできるだけ避け、対人距離(できるだけ2mを目安に(最低1m))を空けるようお願いいたします。(同一グループの場合はこの限りではありません。)
- 発熱や軽度であっても呼吸器症状がある人は申し出るようお願いし、お客様から申し出があった場合は近隣の医療機関を紹介します。
- お客様全員の連絡先(氏名・住所・電話番号)の提出を要請します。

### 4 体験プログラムの利用について

- 予約時に以下の注意事項を徹底します。
  - ・ 新型コロナウイルスの発生等に伴う急なプログラムの中止
  - ・ 体験時及び体験日2週間前以内の発熱やかぜ症状がある場合の利用不可
  - ・ 体験日2週間前以内に外国への訪問がある場合の利用不可
- 密集を避けるため同時にできるグループ数と、1グループあたりの人数を制限します。
- 記録した連絡先は、事業者が1ヶ月間保管し、新型コロナウイルス感染症防止対策に必要な場合に使用します。(保管期間経過後ただちに破棄します。)